

しまコトアカデミー

第1期 ソーシャル人材育成講座

- 島根講座 -

受講生募集中！

【募集締め切り】9月17日(火) 【定員】15名程度

9月9日(月) / 浜田市内で説明会開催！

しまコトアカデミー **ソーシャル人材育成講座** 島根講座

受講者募集説明会

定員：25名程度

参加費：無料

<ゲスト>



指出一正氏
(雑誌『ソトコト』編集長
・しまコトメイン講師)

<日時> **令和元年9月9日(月)**
19:30~21:00(受付開始19:00)



竹内希氏
(NPO法人てごねっと石見
・しまコト島根講座メンター
プログラムサポーター)

<会場> **コワーキングスペースenn**
(浜田市牛市町75)
*会場に駐車場はございません。近隣コイン
パーキングなどのご利用をお願いします。

説明会への参加申し込み方法につきましては、しまコトアカデミーWEBサイトの講座情報ページをご覧ください。

【HP】 <http://www.shimakoto.com/?p=1292>

【facebook】 <https://www.facebook.com/shimakotoacademy/>

いわみを舞台に、地域を学びたい！ かかわりたい！

生活の場を移すことなく地域の暮らしとつながる「関係人口」という考え方が注目されています。しまこトアカデミーは、島根県と雑誌「ソトコト」が連携し、2012年から東京講座を、2015年からは関西講座を開講し、関係人口講座のパイオニアとして注目されています。このしまこトアカデミーが、「島根県内での関係人口づくり」をテーマに島根講座を開講します。本講座では、島根県内の地域づくりの現場を訪ね、島根の今と未来をつくっているプレーヤーや「関係人口」の考え方をけん引する多数のキーパーソンとつながりながら、地域づくりの次世代の担い手の育成をめざしています。

島根講座概要

島根でこんな“コトおこし”してみたい！ そんな思いを講座を通じて形にしながら、皆さんのアイデアと地元の課題解決ニーズに合致した「しまこトプラン」に仕上げます。

タイムテーブル

各回共通のタイムテーブルに沿って、活動現場訪問や現地ゲストによるレクチャー、ワークを進めていきます。

(※第3回現地実習を除く)

<タイムテーブル>

- 11:00 現地集合
- 11:15 活動現場訪問～ランチ MTG
(フォローレク&グループワーク：インプレッション共有)
- 14:00 レクチャー 現地ゲスト 30分
- 14:30 ワーク 75分
- 15:30 発表 15分
- 16:00 終了：現地解散

内容

○第1回講座<9月28日(土)>

- 【場所】コワーキングスペースenn (浜田市)
- 【講師】田中輝美氏
- 【現地ゲスト】栗山千尋氏、三浦大紀氏
- 【ワークテーマ】「わたしとしまねをつなげてみる」

○第2回講座<10月26日(土)>

- 【場所】群言堂 (大田市)
- 【現地ゲスト】三浦類氏
- 【ファシリテーター】竹内希メンター
- 【ワークテーマ】「インターンシップの取材ポイントを探そう」

○第3回講座<11月23日(土)～24日(日)>

- 【場所】江津市内各地@現地実習
- 【内容】地域活動現場、ローカルベンチャーの現場を訪問、ワーク、お試しチャレンジ、現地交流会
- 【宿泊】江津市内のゲストハウスなどを予定

○第4回講座<12月14日(土)>

- 【場所】レストラン香夢里 (邑南町)
- 【現地ゲスト】邑南町：寺本英仁氏
- 【ファシリテーター】竹内希メンター
- 【ワークテーマ】「インターンシップの体験共有～プランのもとを考えよう」

○第5回講座<1月25日(土)>

- 【場所】MASCOS HOTEL MASUDA ONSEN (益田市)
- 【特別講師】指出一正氏
- 【講師】田中輝美氏
- 【メンター】竹内希氏
- 【ゲスト】三浦大紀氏
- 【内容】最終プレゼンテーション
- ※終了後：懇親会あり

開催時期

全5回

(令和元年9月28日(土)～令和2年1月25日(土))

講座受講料

無料

(ただし交通費・実習時の宿泊、

飲食費などは実費負担)

定員

15名程度

講師・ゲスト

講座講師



田中輝美氏 (ローカルジャーナリスト)

島根県浜田市出身。山陰中央新報社に入社し、ふるさとで働く喜びに自覚める。琉球新報社との合同企画「環めぐりの海一竹島と尖閣」で2013年日本新聞協会賞受賞。2014年秋、同社を退職して独立、島根を拠点に活動している。著書に『関係人口をつくる～定住でも交流でもないローカルイノベーション』(木楽舎)、『ローカル鉄道という希望～新しい地域再生、はじまる』(河出書房新社)など。2018年度ふるさとづくり大賞奨励賞受賞。一般社団法人日本ジャーナリスト教育センター(JCE)の運営委員も務める。

メンター



竹内希氏 (NPO法人てごねっと石見)

群馬県沼田市出身。群馬県立尾瀬高校にて、地域活性化に熱れ、まちづくりに関心を持つ。大学でも主に人と人とのコミュニティづくりを学んでいた。在学中にしまこトアカデミーに出会い、東京講座3期生として受講。インターンがきっかけとなり、4年前に現在も務めているNPO法人てごねっと石見に就職し、島根に1ターンした。『伴走』をテーマに創業支援から学校教育など、幅広い年代の方と関わりながら事業を行っている。

現地ゲスト



三浦大紀氏 (株式会社シマネプロモーション)

島根県浜田市出身。早稲田大学卒業後、国会議員秘書、NGOスタッフなどを経て、島根県江津市のビジネスプランコンテストに応募。『課題解決プロデューサー部門』グランプリ受賞。その後浜田市に移住。NPO法人てごねっと石見に参画。地域プロデューサーとして江津駅前商店街の空店舗をリノベーションした52barの開業など、江津駅前再生に従事。同団体はH26年度地域再生大賞を受賞した。同年シマネプロモーションを起業。浜田市内にコワーキングスペース「enn」をオープンした。



栗山千尋氏 (Atelier Sunoiro代表)

福岡県八女市生まれ。武蔵野美術大学卒業。ダウン症の人たちの制作の場「Atelier Element Present」スタッフとなる。2014年島根県浜田市に移住。彼らと一緒に過ごした穏やかな時間、呼吸をするように生み出される作品と空気感が忘れられず、2016年、「Atelier Sunoiro」をはじめ。作品を通してダウン症の人たちの調和的な感性を伝えている。



三浦類氏 (株式会社石見銀山生活文化研究所 広報／広報誌『三浦編集室』編集長)

愛知県名古屋生まれ。2011年島根県大田市大森町に移住。会社広報として町の暮らしを発信するフリーペーパー『三浦編集室』を発行するなど、地域に根を張り暮らしを大切に企業理念に根ざした情報発信を行う。



寺本英仁氏 (邑南町役場 商工観光課 調整監)

1971年島根県生まれ。94年東京農業大学卒。島根県石見町役場(現邑南町役場)入庁。邑南町が目指す「A級グルメ」の仕掛け人として、道の駅、イタリアンレストラン、食の学校、耕すシェフの研修制度等を手掛ける。小泉内閣時に発足した「地域産業おこしに燃える人」の第3期メンバーに選出。総務省地域創造アドバイザー。NHKプロフェッショナル仕事の流儀でスーパー公務員として紹介される。現在、にっぽんA級(永久)グルメのまち連合アドバイザーに就任。

特別講師



指出一正氏

(『月刊ソトコト』編集長 株式会社木楽舎 取締役)

月刊『ソトコト』編集長。1969年群馬県生まれ。上智大学法学部国際関係学卒業。雑誌『Outdoor』編集部、『Rod and Reel』編集長を経て、現職。島根県「しまこトアカデミー」メイン講師、奈良県「奥大和アカデミー」メイン講師、福井県大野市「越前おおのみすこアカデミー」メイン講師、和歌山県田辺市「たなこアカデミー」メイン講師、高知県・津野町「地域の編集学校 四万十川源流点校」メイン講師、岡山県真庭市政策アドバイザーをはじめ、地域のプロジェクトに多く携わる。内閣官房まち・ひと・しごと創生本部「わくわく地方生活実現会議」委員。内閣官房「水循環の推進に関する有識者会議」委員。環境省「SDGs人材育成研修事業検討委員会」委員。内閣官房まち・ひと・しごと創生本部「人材組織の育成・関係人口に関する検討会」委員。著書に『ほくらは地方で幸せを見つかる』(ポプラ新書)。趣味はフライフィッシング。

申込締切

令和元年9月17日(火)17:00まで

詳しい講座情報ならびに募集要項のダウンロードはこちら

<http://www.shimakoto.com/>

<お問い合わせ先>

事務局

(株)シース総合政策研究所 しまこトアカデミー事務局

担当：高木 藤原

tel : 0852-55-8450 E-mail : shimakoto@csri.jp